

3 【法学部】一般入試・センター試験利用入試

1. 試験詳細

試験方式		試験教科・科目		試験時間		配点	
一般入試	4教科型	地理歴史・公民	「世界史B」、「日本史B」、「政治・経済」から1科目選択	10:30～11:30	60分	100点	
		外国語	「英語(コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ)」	12:55～14:25	90分	150点	
		国語	「国語総合(漢文を除く)」	15:00～16:00	60分	100点	
		数学	「数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B〈数列、ベクトル〉)」	16:35～17:35	60分	100点	
		注) 国際企業関係法学科の『外国語』の配点は150点を200点に換算します。					
	3教科型	地理歴史・公民 数学	「世界史B」、「日本史B」、「政治・経済」、「数学(数学Ⅰ、 数学Ⅱ、数学A、数学B〈数列、ベクトル〉)」から1科目選択	(地理歴史・公民) 10:30～11:30 (数学) 16:35～17:35	60分	100点	
		外国語	「英語(コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ)」	12:55～14:25	90分	150点	
		国語	「国語総合(漢文を除く)」	15:00～16:00	60分	100点	
		注) 国際企業関係法学科の『外国語』の配点は150点を200点に換算します。					
	センター併用方式	大学入試 センター 試験	外国語	「英語(リスニングテストを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択	—	—	100点
国語			「国語」	—	—	200点	
地理歴史・公民 理科 数学			地理歴史・公民(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理、政治・経済」、理科(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」)から1科目選択 数学(「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」)から1科目選択 合わせて2教科2科目選択	—	—	各100点 2科目 200点	
個別試験		一般入試の 外国語	英語(コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ)	12:55～14:25	90分	200点	
注) 国際企業関係法学科の個別試験『外国語』の配点は200点を300点に換算します。							
センター 単独方式	5教科型	大学入試 センター 試験	外国語	「英語(リスニングテストを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択	—	—	200点
			国語	「国語」	—	—	100点
			地理歴史・公民 数学 理科	地理歴史・公民(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理、政治・経済」、数学(「数学Ⅰ・ 数学A」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」)、理科(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」)から3教科4科目選択(『地理歴史・公民』は1教科として取り扱う)	—	—	各100点 3科目 300点
	3教科型	大学入試 センター 試験	外国語	「英語(リスニングテストを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択	—	—	300点
			国語	「国語」	—	—	200点
			地理歴史・公民 数学 理科	地理歴史・公民(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理、政治・経済」、数学(「数学Ⅰ・ 数学A」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」)、理科(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」)から1科目選択	—	—	200点

試験方式		試験教科・科目		試験時間		配点	
センター 単独方式	後 期 選 考	大学入試 センター 試験	外国語	「英語（リスニングテストを含む）」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択	—	—	150点
			国語	「国語」	—	—	100点
			地理歴史・公民 数学 理科	地理歴史・公民（「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理、政治・経済」、数学（「数学I・数学A」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」）、理科（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」）から3教科4科目選択（『地理歴史・公民』は1教科として取り扱う）	—	—	各100点 3科目 300点

注）本学が指定した教科・科目を受験していない場合は、合否判定の対象となりません。

2. 出願にあたっての留意事項

(1) 試験会場について

本学キャンパス以外に、地方会場を設置しています。

詳細は、P.52 をご確認ください。

東京会場において、センター併用方式のみの志願者（一般入試を出願しない者）については、全員多摩キャンパスでの受験となります。

(2) 併願について

すべての学科、試験方式について併願が可能です。

法律学科、国際企業関係法学科の一般入試、センター併用方式の個別試験については、同一問題を使用し、同一日（2月12日）に試験を実施します。

3. 合否判定について

(1) 一般入試

1) 4教科型

①国際企業関係法学科の『外国語』の満点は150点を200点に換算します。

②合否判定は、**4教科4科目の合計得点（450点満点、国際企業関係法学科は500点満点）で行います。また、科目の得点は必要に応じ、偏差点を使用する場合があります。**

2) 3教科型

①国際企業関係法学科の『外国語』の満点は150点を200点に換算します。

②『地理歴史・公民』（1時限）と『数学』（4時限）を、2科目受験している場合は、高得点の1科目を合否判定に使用します。

③合否判定は、**3教科3科目の合計得点（350点満点、国際企業関係法学科は400点満点）で行います。また、科目の得点は必要に応じ、偏差点を使用する場合があります。**

(2) センター併用方式

①大学入試センター試験「英語」の満点は、リスニングテストの得点を含む250点を100点に換算し、その他の『外国語』の満点は200点を100点に換算します。「英語」について、大学入試センターからリスニングテストの免除を認められている場合は、筆記試験の満点200点を100点に換算します。

②個別試験『外国語』の配点は、一般入試の150点を200点に換算（国際企業関係法学科は300点に換算）します。

③『地理歴史・公民』、『数学』、『理科』について、2教科2科目を超えて受験した場合は、『数学』の1科目を含めた高得点の2科目を合否判定に使用します（『数学』2科目可。ただしこの場合も2教科以上受験すること）。

④『数学』について、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校または中等教育学校において、これらの科目を履修した者および専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

⑤『理科』について、基礎を付した科目は2科目で1科目として扱い、2科目の合計得点を合否判定に使用します。

⑥合否判定は、**大学入試センター試験で受験した4教科4科目のうち、『外国語』、『国語』の2科目と、選択受験した『数学』を含む2教科2科目以上のうち、高得点の2科目（4科目合計500点満点）と、個別試験（『外国語』200点満点〔国際企業関係法学科は300点満点〕の合計得点（700点満点〔国際企業関係法学科は800点満点〕）で行います。**

(3) センター単独方式

1) 5教科型（前期選考・後期選考）

- ①「英語」の満点は、リスニングテストの得点を含む250点を200点（後期選考は150点）に換算し、その他の『外国語』の配点は200点満点の得点（後期選考は150点に換算）を使用します。「英語」について、大学入試センターからリスニングテストの免除を認められている場合は、筆記試験の200点満点（後期選考は150点満点に換算）の得点を使用します。
- ②『国語』の満点は200点を100点に換算します。
- ③『地理歴史・公民』、『数学』、『理科』について、3教科から各1科目を含む4科目以上を選択受験すること（『地理歴史・公民』は1教科として取り扱う）。なお、受験した4科目以上のうち、高得点の3科目を合否判定に使用します（同一教科2科目まで可。ただし、「現代社会」と「倫理・政治・経済」はどちらか1科目しか合否判定に使用できません）。
- ④『数学』について「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校または中等教育学校において、これらの科目を履修した者および専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- ⑤『理科』について、基礎を付した科目は2科目で1科目として扱い、2科目の合計得点を合否判定に使用します。また、基礎を付した科目と基礎を付していない科目のうち、同一科目名称を含む科目は同時に合否判定に使用しません。
- ⑥合否判定は、**大学入試センター試験で受験した5教科6科目のうち、『外国語』、『国語』の2科目と、選択受験した科目のうち高得点を得た3科目の合計得点（前期選考は5科目600点満点、後期選考は5科目550点満点）で行います。**

2) 3教科型（前期選考）

- ①「英語」の満点は、リスニングテストの得点を含む250点を300点に換算し、その他の『外国語』の満点は200点を300点に換算します。「英語」について、大学入試センターからリスニングテストの免除を認められている場合は、筆記試験の200点満点を300点満点に換算します。
- ②『地理歴史・公民』、『数学』、『理科』の満点はそれぞれ100点を200点に換算します。
- ③『地理歴史・公民』、『数学』、『理科』について、2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に使用します。
- ④『数学』について「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校または中等教育学校において、これらの科目を履修した者および専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- ⑤『理科』について、基礎を付した科目は2科目で1科目として扱い、2科目の合計得点を合否判定に使用します。
- ⑥合否判定は、**大学入試センター試験で受験した3教科のうち、『外国語』、『国語』の2科目と、選択受験した科目のうち高得点を得た1科目の合計得点（700点満点）で行います。**